

Chapter 3

相手のすっぴんが見たければ、
まず自分からすっぴんになること



マスター 麻里江さんらしくないですね。何かあったんですか？

麻里江 私たちの仕事ってチームワークが大事だし、上司として部下の性格や考え方を知っておきたいし、だから、みんなお互いざつくばらんな関係でいたいと思って、この間みたいな飲み会をたまにやるんだけど、いまひとつしっくり来ないのよね……。

マスター しっくり来ない、って？

麻里江 一人新しく異動でうちの部署にやってきた28才の女の子がいるんだけど、この子がなかなか打ち解けてくれなくて、今までずっと内勤だった子だから、急に営業部署に異動になって、まだとまどいがあるのかもしれないけど、取引先からの評判もいまいちなのよね。仕事もちゃんとできるし、見た目だっていいのに、なんでなのかなあって、それで本人も、ちょっと自信なくしちゃってる感じなのよね。私は、「困ったり、悩んだりしたら何でも相談してね」っていつも言っていて、この間も二人で夕食を一緒にしたんだけど、なかなか心を開いてくれないのよね。まあ、その子に限らず、20代の子たちの研修講師とかやってて思うんだけど、こっちとしてはすごいフラ



大学卒業後大手IT系企業に勤務して15年目になる麻里江は、営業管理職。部下もおり、若手の社内研修の講師なども務めるが、若手営業たちとの距離感に悩んでいる。

マスター あ、麻里江さんこんばんは。今日は御一人ですか？

麻里江 うん。たまにはね、一人で飲みたいときもあるのよ。いつものラムモヒートください。

マスター かしこまりました。この間、ほら若手のみなさんたち連れて、結構大勢でいらしていただいたじゃないですか。なので、今日は御一人なのかな、と思ひまして。

麻里江 若い子たちね……。私みたいなおばさんには、もうついていけないって感じかな。

マスター 麻里江さんがおばさん？ いやいや、何をおっしゃいますか。麻里江さんが「おばさん」とか言ったら、全国の本物のおばさんたちから怒られますよ（笑）。

麻里江 ねえ、私ってさあ、今の若い子たちからどう見られているのかな？

STORY 3



マスターの独り言

「空気を読む」という言葉はよく使いますね。「空気が読めない」とは、いわゆる会話の流れを考えずに自分の考えを発言することで周りの空気を白けさせてしまうことを言います。意識的にする場合もありますが、無意識にやり続けていると、会話に入ることが難しくなったり、「自己主張が激しい」と敬遠されてしまったりします。間違っただけとはいけないのは、**空気が読めない人**型ではないということです。なぜなら、すべての人が空気を読みながら生きているのではないからです。自分の意見を持ち、それを発言することはとても勇気のいることであり、エネルギーを必要とします。それを尊重することが小さなコミュニケーションの中では必要になります。しかし、同時に対案を聞くことも必要です。**自分の意見を通すためには相手の意見を聞き、理解しなければなりません。** 私たちはディベートのような討論の訓練をあまりやってきていません。異なる意見を述べ合うことを忘れてしまうと、それは催眠術や洗脳という類の世界に入ってきてしまいました。

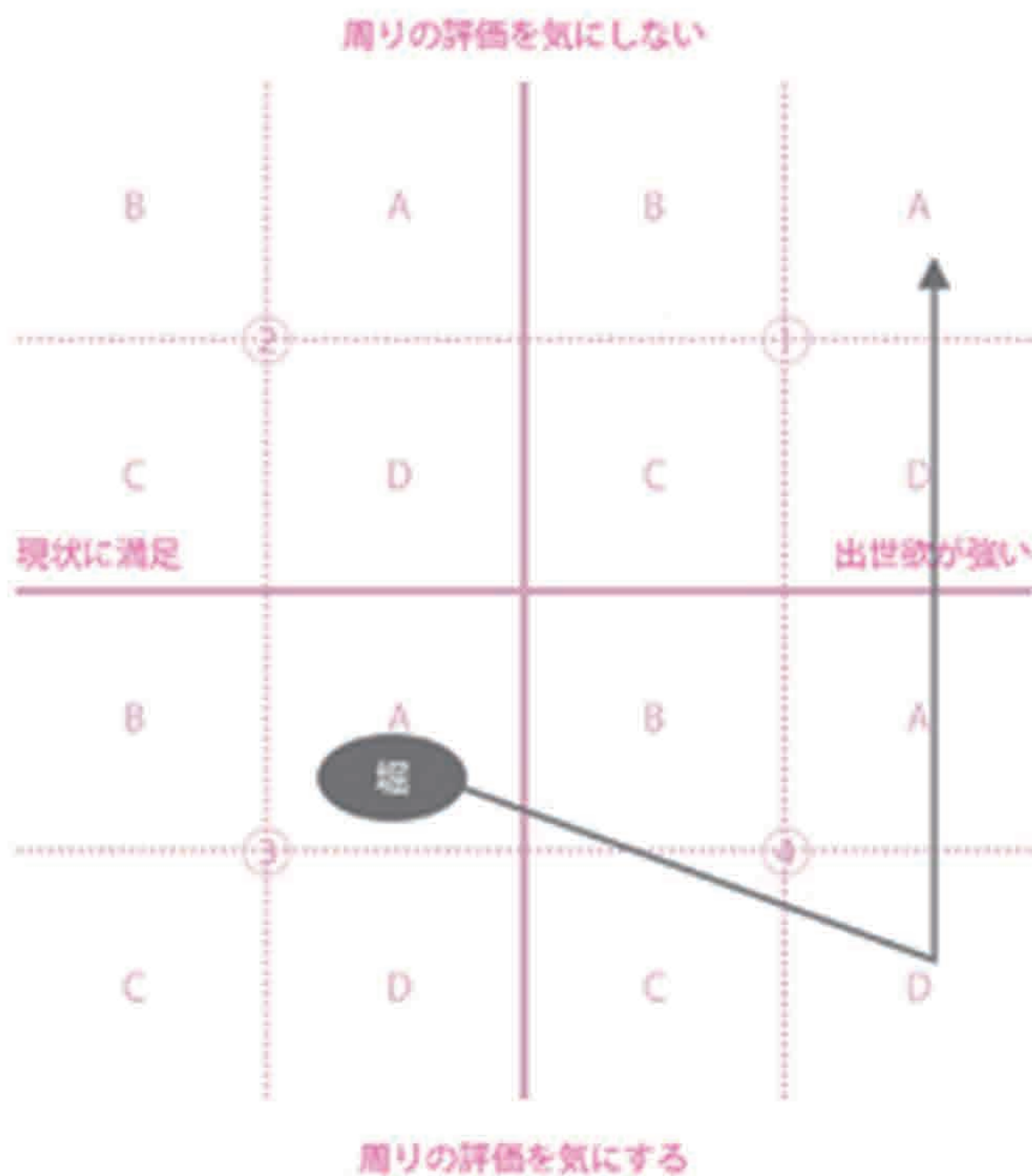
さて、太一君はどうだったのでしょうか？

沈黙は誰しもが怖いのではないのでしょうか。相手がどう出てくるかわからない時間ですから担当営業

空気に對してあえて「鈍感」を装い、さゆりさんの話題というライ
トな話題をふったんです。そうすることで、ふつと張りつめた空気が
和らぎ、結果、会話や人間関係がスムーズに行くことも多いと思
います。長年こういう仕事をやっていると、そういう技が体に染み
ついてきます。太一君も、きっとそのうち上級者になりますよ。

STORY 8

HRマトリックス⑩



登場人物の職課長を分析してみましょう。

二人の会話だけを聞いていると、非常に出世欲が強そうですね。もう少し深掘りしてみましょう。昔はそうでもなかったけど、今は出世することに意欲がいつているように感じます。つまり「課長に昇進、部長になれるかもしれない」「周りも期待している」ということがストレスになって、本来持っている気質が変化してきているようです。自分の意見を主張する傾向が強くなっているようです。つまり、右側ですね。そして、周りの評価については、とても気にしています。これは、そもそも持っていた気質のようです。ただ昔は同僚とのコミュニケーションが多かったのが、今では上司とのコミュニケーションへ重要度が変わっているだけのようです。つまり、下側ですね。ということで④象限に入るようです。④のなかでも、孤独を最も恐れているように感じますので、④-Cか④-Dですが、自分の意見を正当化しようとする傾向がありそうなので、④-Dであると思われます。

では、そもそもはどこにマッピングされているべきでしょうか？

強いストレス要因で変化してきていますが、もともとは周りとのコミュニケーション量や仕事ぶりからも、③-Aにマッピングされていたのではないかと想像できます。そしてもっと大きなストレスが加わったことで、①象限に移行し転職することになったのではないのでしょうか。人は、置かれた環境によって周りに見える性格が変わっていきます。それはその環境に於けるストレスがもともとの性格を見えなくするきっかけにもなります。

さて、あなたはどこにいますか？